

4/12はパンの日！いよいよシーズン到来です！

今月のメニュー

1. 新年度
経営勉強会
2. チームワーク
3. 業績プロセス
の見直し
4. 業務内容
5. 編集後記



4月と言えば「新年度」。街には真新しいスーツを着た若者が、希望と不安を抱きながら、まっすぐ前を見て歩いている姿が目に入ります。新しい力が社会に注入されたような、そんな気持ちの高揚を感じます。それはパン業界においてもチャンス！近くの会社に勤め始めた新入社員や近くの学校に通い始めた新入生など、新しいお客さまの来店が始まっているのではないのでしょうか。テレビや雑誌

朝日放送「キャスト」に出演！ などマスコミでも「4/12のパンの日」にちなんで、パン屋さんを紹介する特集番組が企画されていて、4月はパンの話題が満載です！ここが腕の見せ所、いつも通りの美味しいパンと目一杯の笑顔で、新しいお客さまをファンにしていましょう(^o^)/
さて、3月に開催そして出展させて頂いたMOBACSHOW。新規開業を考えておられる方、今の経営に不安を持っている方、更なる飛躍を試みようと思案されている方・・・、たくさんの方がブースにお越しくださいました。そしてそのほとんどが、「経営者として決断をするときの相談相手が欲しい」という思いだと感じました。ある意味、経営者は孤独です。私とその役割をさせて頂ければ光栄ですが、また相談できる仲間がいることも大切だと思うのです。そこで！今年も勉強会「ベーカリー経営塾」を



昨年の様子。ワーク中心の勉強会です

開催します。日程はパン屋さんが落ち着き始めた6月スタート。まずは経営者の方々と、お店経営の本質について勉強をしたいと思えます。そして、パン職人からパン屋経営者になったとたん、やらなければならないことが次から次へと起こる、その同じ悩みを持った人たちと一緒に学び、情報交換をすることで、相談し合える仲間ができます。カリキュラム・日程等の詳細は、別紙案内をご覧ください。是非一緒に学びましょう！

河原 浩



先日、母校の中学校男子バレーボール部へ一日コーチに行ってきました。「久しぶりだなあ」と、思わず4年ぶりくらいの感覚を口にしていました。部活といっても部員は2人。実は関西学院中学部男子バレーボール部は、学校が共学になった影響でこの3年生の2人を最後に廃部になることが決定しています。顧問の先生に「喜多、今度の土曜日もし空いていたらどう？」とお誘いがあり、今回コーチに行くことになったんです。最後にやった練習が印象的でした。2人+女子4名 対 私と助っ人の実践練習。思った通りに2人はとても窮屈そうにプレーをしていて、1点も取れずにゲームは終わりました。2人を集めて、「何が悪かったと思う？」と聞いてみました。1人は「僕の動きが悪かったと思います。」、もう1人は「もっと女子のフォローをしないといけないと思います」と言いました。事前に彼らは大会にも4人の素人の助っ人を呼んで出場していることは聞いていたので「2人で全部できるのかな？」と聞いてみたんです。すると、「…信頼する。」とボソッと1人が言いました。「うん、そう。たとえ君たちより経験が浅くても、バレーは6人でやるもの。2人ではできないよ。」と言って、力強くうなずいたところをみて、もう一度やりました。「お願い！」と1人が声をだし、「こっち！」ともう1人が声を出す。そして力強いスパイクが飛んできました。「そう！それ！もう一本いこう！」と、良い感触で練習を終えることができました。バレーボールで大事なことのひとつは、1人でがんばりすぎないこと。バレーボールはチームスポーツ。チームメイトを信頼して、任せるところは任せる。一生懸命な2人を見て、再度気付かされました。仕事の中でも「チームワーク」「信頼する」「任される」ことを、忘れないでやっていきたいと思えます。(喜多 泰友)



